

「伝統文化・人形浄瑠璃を通した福島県への心の復興事業」報告

【人形浄瑠璃体験ワークショップ『ふれアート』②】(1月実施分報告)

- 1) 日程 平成28年1月29日(金)～30日(土) 2日間
- 2) 場所 川俣町中央公民館(研修室)
福島市子どもの夢を育む施設こむこむ(学習室)
- 3) 参加劇団 さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座(6名)、八王子車人形西川古柳座(1名)
- 4) 主催 やまびこ座・こぐま座東日本大震災復興支援プロジェクト
公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
- 5) 共催 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館、hand to hand project kawamata
- 6) 実施記録

長期体験/人形浄瑠璃体験ワークショップ『ふれアート』

月/日(曜)	時間	会場	内容	参加者数
1/29(金)	19:00	川俣町中央公民館 伊達郡川俣町字樋ノロ11番地	『ふれアート』inかわまた 3回目	10名 (大人10)
1/30(土)	10:00	福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ 福島市早稲町1番1号	『ふれアート』inふくしま 2回目	13名 (子13)

7) 写真で見る公演及び調査記録

人形浄瑠璃体験ワークショップ『ふれアート』inかわまた

1/29(金) <3回目>



➤あいにくの天候で年配の方など参加できない人も多かったが、出席できた参加者の方はみなさん意欲的に取り組んでいた。明るく前向きに参加してくれるので毎回楽しいワークショップとなっている。

➤前回のワークショップ後に、参加者の方から発表会で披露する「川俣音頭」を生演奏で上演してはどうかという提案があった。参加者からアイディアが出てさらに内容が充実、発展していくという嬉しい展開になっている。

➤その地域ならではの取り組みにすることで、演じる側も観る側も親しみをもって参加できるのではないかと思います。また、地元の人材を活用していくことで地域の活性化にもつながることを期待する。

人形浄瑠璃体験ワークショップ『ふれアート』inふくしま 1/30(土) 2回目



- 前回のワークショップから2ヶ月近く期間があいていたにも関わらず、子どもたちはすぐに勘を取り戻した。特に「さくらさくら」の曲にあわせて人形を遣う演目では、聞き慣れた曲であることもあってか、全く忘れることなく人形を動かしていた。
- 発表会で披露する「二人三番叟」「立ち回り」「さくらさくら」を順番に稽古。人形遣いだけでなく鳴物や口上などにも挑戦した。
- 子どもたちが興味を持ち元気に積極的に参加してくれている様子を見ていると、周りの大人たちも明るい気持ちにさせてくれる。発表会では保護者の方や一般の観客の方にも元気を届けられるのではないかと思います。